

# 事業報告書

平成22年度

自 平成22年 4月 1日

至 平成23年 3月31日

学校法人 霞ヶ浦学園

# 目 次

I 事業報告書	
1 学園の概要	..... 1
(1) 設置する学校、学部、学科等	..... 2
(2) 設置する学校等の定員、学生数の状況	
(3) 設置する学校等の在籍者数の推移	..... 3
(4) 設置する学校の入学者数の推移	
(5) 教職員の概要	..... 4
(6) 役員等の概況	..... 5
(7) 沿革	..... 6
(8) 組織図	..... 7
2 事業の概要	..... 8
3 財務の概要	..... 9
II 財務諸表	
1 財産目録	..... 10
2 貸借対照表	..... 11
3 資金収支計算書	..... 12
4 消費収支計算書	..... 13
III 財務諸表及び主要な指標の推移	
1 財産目録の推移	..... 14
2 貸借対照表の推移	
3 資金収支計算書の推移	
4 消費収支計算書の推移	..... 15
5 主要な指標の推移	
IV 監事による監査報告書	..... 16

# I 事業報告書

## 1 学園の概要

### (1) 建学の精神及び教育方針

本学園は、建学の理念を「白梅」に託し、寒苦風雪に耐え、百花にさきがけて花開き、やがて立派な実を結ぶ、花実両全の白梅の姿を教育の理想として、昭和 21年に土浦第一女子高等学校の前身である土浦第一高等女学校を創立、昭和 41年に土浦短期大学を開学して女子教育の発展に尽くしてまいりました。平成 6年には「国際性」「社会性」「学際性」「未来性」「問題解決性」を建学の理念とするつくば国際大学を開学して、国際理解に必要な知識・教養を授け、産業・福祉に関する専門学芸を教授・研究し、知的・道徳的及び応用的・実践的能力を備え、社会の発展と人類の福祉に貢献する人材の育成に努めております。

平成 9年に土浦短期大学をつくば国際短期大学、平成 10年に土浦第一女子高等学校をつくば国際大学高等学校に名称変更し、学校名を「つくば国際」に統一するとともに女子校から共学校に変更して、「人間性」「社会性」「国際性」を重視した教育を進めております。又、つくば国際大学高等学校は、平成 10年に千代田校舎を設置して土浦校舎との 2校舎制としましたが、平成 21年には千代田校舎を母体とするつくば国際大学東風(はるかぜ)高等学校を開校して、高校を 2校制に変更しました。

本学園では、少子高齢化社会が進展する中、つくば国際大学で社会福祉士、つくば国際短期大学で保育士、栄養士、介護福祉士、看護師を育成してまいりましたが、生活習慣病を始めとする多様な心身の疾患や健康障害の増加、又、医学・保健医療科学の急速な進歩による医療現場の技術と知識の日々の向上を必要としている社会情勢のもとで、最も緊急に求められている人材の一つが保健・医療・福祉分野の専門職育成であると考察して、この分野の拡充を図るためつくば国際短期大学の看護学科と人間生活学科栄養専攻をつくば国際大学に移行することとし、平成 19年に理学療法学科と看護学科よりなる医療保健学部を開設、平成 21年には保健栄養学科を増設しました。医療保健学部では、幅広い教養と高い倫理観、体系的な専門知識と基本的な臨床実践能力、適切な問題解決能力と専門家としてのコミュニケーション能力を持つ、質の高い理学療法士、看護師・保健師及び管理栄養士・栄養士の育成を目指しております。

一方、つくば国際大学の産業社会学部産業情報学科は、産業の情報化を前提に開設しましたが、今日のインターネットを中心とする情報化は社会に大きな変化をもたらし、産業・企業に関連したビジネス界ばかりでなく公的機関や個人生活にまで大きな影響を与えており、このような情報社会の急激な変化に対応して産業情報学科を改組することとし、本年度にメディア社会学部を開設、産業情報学科の学生募集を停止しました。メディア社会学部では、メディア社会化から起こってきた新しい問題を社会科学的に考察し解決策を提示できる確かな基礎力と幅広い教養、メディアによって時代をとらえ情報発信できる鋭い感性を持った社会人を育成し、メディア社会の発展に貢献できる人材の育成を目指します。

本学園では、乳幼児の保育・教育にも力を入れており、平成 12年につくば国際短期大学附属幼稚園を開園して以来、平成 13年につくば国際保育園、平成 19年につくば国際百合ヶ丘保育園、平成 21年につくば国際松並保育園を開園して、子育て支援や地域社会との交流を積極的に推進しており、更に、本年度購入したつくば市の研究学園駅南側の所有地に、来年度保育園を新設したく準備を進めております。

このように本学園は、大学、短大、高校、幼稚園及び保育園を擁しておりますが、これらの諸施設を連結することにより幼児教育から高等教育までを一貫として捉え、発達段階に応じた長期的教育プロジェクトによって人材を育成していく連続教育体制を確立したく、その第一歩として幼児教育から児童教育への連続性を高めるため、「誠実さ」「ひたむきさ」「謙虚さ」を校訓とするつくば国際大学東風(はるかぜ)小学校を、本年度守谷市に開校しました。小学校では、道德教育を中心とする心の教育により「豊かな人間性」「確かな学力」「健康・体力」を兼ね備えた人材を育む教育を実施し、国際的視野と高い道德観、強い信念と責任感、力強い実行力と問題解決能力を持った人材の育成に努めてまいります。

### (2) 設置する学校、学部、学科等

- ① つくば国際大学  
 産業社会学部 産業情報学科 (平成22年度募集停止)  
 社会福祉学科  
 メディア社会学科(平成22年度開設)  
 医療保健学部 理学療法学科  
 看護学科  
 保健栄養学科 (平成21年度開設)
- ② つくば国際短期大学 保育科
- ③ つくば国際大学高等学校 (全日制課程) 普通科  
 家政科
- ④ つくば国際大学東風高等学校 (全日制課程) 普通科  
 (平成21年度つくば国際大学高等学校千代田校舎を母体に開校)
- ⑤ つくば国際大学東風小学校 (平成22年度開校)
- ⑥ つくば国際短期大学附属幼稚園
- ⑦ つくば国際保育園
- ⑧ つくば国際百合ヶ丘保育園
- ⑨ つくば国際松並保育園

(3) 設置する学校等の定員、学生数の状況

(単位:人、倍)

学 校 (学部・学科) 名	入学定員	編入学定員	収容定員	22年5月1日現在		備 考
				現 員	定員に対する割合	
つくば国際大学		3年次				
産 業 社 会 学 部	産業情報学科	—	290	161	0.56	平成21年度に入学定員を100人から70人、編入学定員を25人から10人に変更、平成22年度(編入学定員は平成24年度)より募集停止 平成21年度より入学定員を100人から80人、編入学定員を25人から10人に変更
	社会福祉学科	80	380	229	0.60	
	メディア社会学科	70	70	29	0.41	
医 療 保 健 学 部	理学療法学科	80	320	347	1.08	平成22年度に開設、平成24年度より編入学定員10人
	看護学科	80	320	284	0.89	
	保健栄養学科	80	160	57	0.36	
計	390	20	1,540	1,107	0.72	
つくば国際短期大学 保育科	180		360	267	0.74	
つくば国際大学高等学校						
全 日 制 課 程	普通科	200	720	514	0.71	平成21年度より入学定員変更 ・普通科320人→200人 ・家政科50人→40人
	家政科	40	130	72	0.55	
計	240		850	586	0.69	
つくば国際大学東風高等学校 全 日 制 課 程 普 通 科	200		640	275	0.43	平成21年度につくば国際大学高等学校千代田校舎(入学定員 240人)を母体として設置
高 校 計	440		1,490	861	0.58	
つくば国際大学東風小学校	60		120	22	0.18	平成22年度に1・2学年で開設
つくば国際短期大学附属幼稚園	140		140	169	1.21	
つくば国際保育園	90		90	110	1.22	
つくば国際百合ヶ丘保育園	180		180	201	1.12	
つくば国際松並保育園	90		90	87	0.97	
合 計	1,570	20	4,010	2,824	0.70	

(4) 設置する学校等の在籍者数の推移 (5月1日現在)

(単位:人)

学 校 (学部・学科)名	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
--------------	--------	--------	--------	--------	--------

つくば国際大学						
産業社会学部	産業情報学科	280	264	235	219	161
	社会福祉学科	461	402	364	280	229
	メディア社会学科					29
医療保健学部	理学療法学科		93	185	266	347
	看護学科		64	130	202	284
	保健栄養学科				24	57
計		741	823	914	991	1,107
つくば国際短期大学						
保育科		390	389	346	273	267
人間生活学科	人間福祉専攻	86	85	66	22	
	健康栄養専攻	176	166	168	84	
看護学科		128	85	37		
計		780	725	617	379	267
つくば国際大学高等学校(平成21年度より校舎制廃止、千代田校舎の在校生はつくば国際大学東風高等学校へ)						
土浦校舎	普通科	640	532	493	485	514
	家政科	70	80	75	78	72
千代田校舎	普通科	368	337	328		
計		1,078	949	896	563	586
つくば国際大学東風高等学校					307	275
つくば国際大学東風小学校						22
つくば国際短期大学附属幼稚園		148	149	168	169	169
つくば国際保育園		109	109	110	112	110
つくば国際百合ヶ丘保育園			101	168	206	201
つくば国際松並保育園					47	87
合計		2,856	2,856	2,873	2,774	2,824

(5) 設置する学校の入学者数の推移

(単位:人)

学校(学部・学科)名	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
つくば国際大学						
産業社会学部	産業情報学科	72	62	49	51	
	社会福祉学科	105	79	63	41	45
	メディア社会学科					29
医療保健学部	理学療法学科		93	94	84	92
	看護学科		64	70	79	95
	保健栄養学科				24	33
計		177	298	276	279	294
つくば国際短期大学						
保育科	198	193	154	129	137	
人間生活学科	人間福祉専攻	43	43	25		
	健康栄養専攻	88	83	87		
看護学科	44					
計		373	319	266	129	137

学校(学部・学科)名	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
つくば国際大学高等学校(平成21年度より校舎制廃止)						
土浦校舎	普通科	193	183	163	161	203

千代田校舎	家政科	26	33	28	25	20
	普通科	105	132	110		
計		324	348	301	186	223
つくば国際大学東風高等学校					80	96
つくば国際大学東風小学校						22
合計		874	965	843	674	772

(6) 教職員の概要 (平成22年5月1日現在)

① 学長、学校長名等

a	つくば国際大学	学長	高塚千史
b	つくば国際短期大学	学長	高塚静江
c	つくば国際大学高等学校	校長	細田康嗣
d	つくば国際大学東風高等学校	校長	吉田富雄
e	つくば国際大学東風小学校	校長	松島博
f	つくば国際短期大学附属幼稚園	園長	中島功
g	つくば国際保育園	園長	磯野紀子
h	つくば国際百合ヶ丘保育園	園長	杉山栄治
i	つくば国際松並保育園	園長	藤原佳子

② 教職員数

(単位:人)

部 門	学・校長	本務教員	兼務教員	本務職員	兼務職員	計
法人本部				13	16	29
つくば国際大学	1	82	77	25	2	187
つくば国際短期大学	1	16	13	9	2	41
つくば国際大学高等学校	1	39	12	3	2	57
つくば国際大学東風高等学校	1	31	8	4	0	44
つくば国際大学東風小学校	1	5	4	3	6	19
つくば国際短期大学附属幼稚園	1	7	4	1	3	16
つくば国際保育園	1			11	10	22
つくば国際百合ヶ丘保育園	1			16	16	33
つくば国際松並保育園	1			11	8	20
合計	9	180	118	96	65	468

a 大学、短大の本務教員内訳

(単位:人)

部 門	教授	准教授	講師	助教	助手	計
つくば国際大学						
産業社会学部	産業情報学科	3	0	0	0	8
	社会福祉学科	4	6	1	1	12
	メディア社会学科	3	0	0	0	3
医療保健学部	理学療法学科	8	3	2	0	17
	看護学科	8	3	5	2	27
	保健栄養学科	6	0	3	1	15
計	34	15	11	4	18	82
つくば国際短期大学 保育科	7	4	4	0	1	16

4

b 高校・小学校の本務教員内訳

(単位:人)

部 門	教 頭	教 諭	助教諭	講師	養護教諭	養護助教諭	計
つくば国際大学高等学校	1	32	0	5	1	0	39

つくば国際大学東風高等学校	2	24	0	4	1	0	31
計	3	56	0	9	2	0	70
つくば国際大学東風小学校	1	3	0	0	1	0	5

(7) 役員等の概況

① 理事・監事の状況

理事・監事の定数、現員

理事・・・定数 8名、現員 8名      監事・・・定数 2名、現員 2名

② 評議員の状況

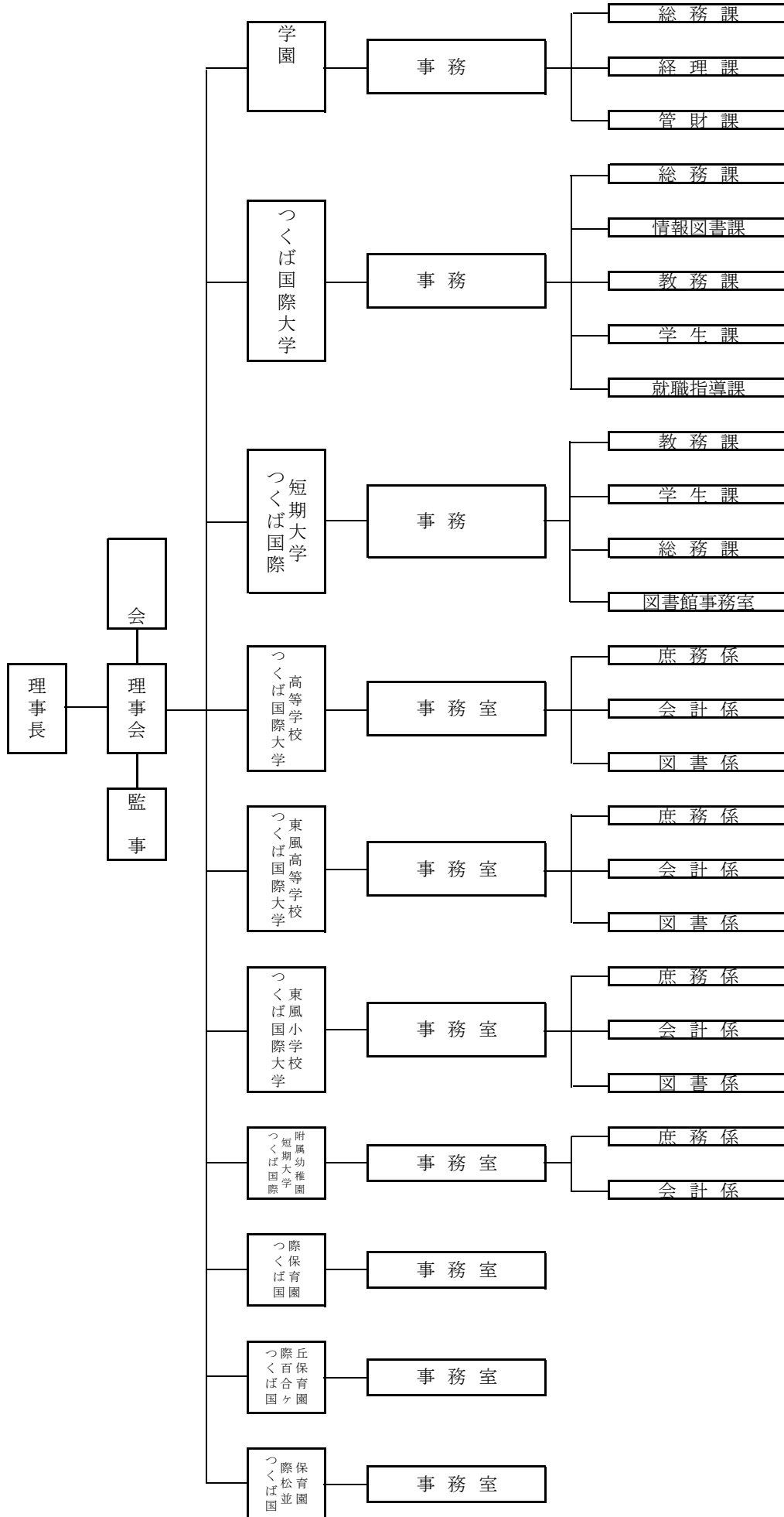
評議員の定数、現員

評議員定数 17名、現員 17名

## (7) 沿革

昭和 21 年 1 月 11 日	高等女学校令による茨城県土浦第一高等女学校を設置認可
昭和 25 年 3 月 15 日	学制改革により茨城県土浦第一高等女学校を霞ヶ浦女子高等学校と改編
昭和 26 年 3 月 3 日	財団法人霞ヶ浦学園を学校法人霞ヶ浦学園に組織変更
昭和 27 年 2 月 5 日	霞ヶ浦女子高等学校を土浦第一女子高等学校と名称変更
昭和 33 年 4 月 1 日	従来の普通科、家政科に商業科を設置
昭和 41 年 1 月 25 日	土浦短期大学(保育科、国文科)を設置認可
昭和 41 年 4 月 1 日	土浦短期大学を開設
昭和 42 年 4 月 1 日	土浦短期大学に家政科を増設
昭和 43 年 3 月 1 日	土浦短期大学家政科を家政専攻、食物栄養専攻に分離
昭和 46 年 4 月 1 日	土浦第一女子高等学校に衛生看護科を併置
昭和 63 年 12 月 12 日	土浦短期大学に留学生別科を設置認可
平成 元 年 4 月 1 日	土浦短期大学に留学生別科日本語研修課程を開設
平成 5 年 12 月 21 日	つくば国際大学(産業社会学部 産業情報学科, 社会福祉学科)を設置認可
平成 6 年 4 月 1 日	つくば国際大学開設
平成 8 年 4 月 1 日	土浦短期大学家政科を生活科学科(生活科学専攻, 食物栄養専攻)として学科の名称変更
平成 9 年 4 月 1 日	土浦短期大学をつくば国際短期大学と名称変更
平成 10 年 4 月 1 日	土浦第一女子高等学校をつくば国際大学高等学校に名称変更し、土浦校舎(普通科, 家政科, 商業科, 衛生看護科)と千代田校舎(普通科)を開校
平成 11 年 4 月 1 日	つくば国際短期大学国文科を日本語コミュニケーション学科として学科の名称変更
平成 12 年 3 月 15 日	つくば国際短期大学附属幼稚園を設置認可
平成 12 年 4 月 1 日	つくば国際短期大学附属幼稚園を開設
平成 13 年 4 月 1 日	つくば国際短期大学生活科学科を人間生活学科(人間福祉専攻, 食物栄養専攻)として学科の名称変更
平成 13 年 3 月 29 日	つくば国際保育園を設置認可
平成 13 年 4 月 1 日	つくば国際保育園の開設
平成 14 年 4 月 1 日	つくば国際短期大学人間生活学科人間福祉専攻に介護福祉士養成課程を開設
平成 15 年 2 月 19 日	収益事業申請認可
平成 15 年 11 月 27 日	つくば国際短期大学に看護学科を設置認可
平成 16 年 4 月 1 日	つくば国際短期大学に看護学科を開設
平成 17 年 4 月 1 日	つくば国際短期大学人間生活学科食物栄養専攻を健康栄養専攻と名称変更 つくば国際短期大学留学生別科の廃止
平成 18 年 7 月 1 日	つくば国際短期大学日本語コミュニケーション学科の廃止
平成 18 年 11 月 30 日	つくば国際大学医療保健学部(理学療法学科, 看護学科)を設置認可
平成 19 年 3 月 31 日	つくば国際百合ヶ丘保育園を設置認可
平成 19 年 4 月 1 日	つくば国際大学に医療保健学部(理学療法学科, 看護学科)を開設 つくば国際百合ヶ丘保育園を開設
平成 20 年 12 月 8 日	つくば国際大学高等学校の商業科と衛生看護科を廃止 つくば国際大学高等学校の千代田校舎を母体とするつくば国際大学東風高等学校(全日制普通科)を設置認可
平成 20 年 12 月 24 日	つくば国際大学医療保健学部保健栄養学科を設置認可
平成 21 年 3 月 31 日	つくば国際松並保育園を設置認可
平成 21 年 4 月 1 日	つくば国際大学医療保健学部保健栄養学科を開設 つくば国際大学東風高等学校 全日制 普通科を開設 つくば国際松並保育園を開設 つくば国際短期大学看護学科の廃止
平成 21 年 10 月 15 日	つくば国際大学産業社会学部にメディア社会学科を設置
平成 22 年 3 月 1 日	つくば国際大学東風小学校を設置認可
平成 22 年 4 月 1 日	つくば国際大学産業社会学部にメディア社会学科を開設 つくば国際大学東風小学校を開設 つくば国際短期大学人間生活学科(人間福祉専攻、健康栄養専攻)の廃止

(8) 組織図



## 2 事業の概要

つくば国際大学東風小学校の設置、つくば国際大学の産業社会学部産業情報学科のメディア社会学科への改組により、当面の大きな事業は終了しましたので、本年度は将来に向けての教育投資及び校舎改修等の事業を実施しました。事業の詳細は、以下のとおりです。

### (1) 法人本部の事業

#### ① 守谷市内の土地の購入

a 小学校より 200mの近距離にある守谷市百合ヶ丘二丁目字黒内地内に、1,200坪の土地の売物件ができましたので、将来の事業用資産として取得しました。

b 守谷市本町字宿裏の学園所有の近隣地に、294坪の土地の売物件ができましたので、将来の事業用資産として取得しました。

#### ② 土浦市真鍋五丁目地内の土地・建物を2件購入

つくば国際大学医療保健学部より 150mの近距離にある土浦市真鍋五丁目地内に、店舗付土地の売物件ができましたので事業用資産として取得し、四大・短大の学生会館として利用したく1階の食堂を改修しました。

又、つくば国際大学医療保健学部より 200mの近隣地で、国道 125号線沿いにある店舗付土地の売物件ができましたので、四大・短大の第二学生会館(食堂・売店・会議室)として利用する目的で取得し、来期改修工事を実施する予定です。

#### ③ つくば市内に土地を購入

つくば市役所の移転を始め開発が進んでいるつくばエクスプレス研究学園駅南側のつくば市面野井地内に 2,850坪の売物件ができましたので、開発地域に隣接する調整区域ですが発展の望める地域で広い土地ですので、将来の保育所等の事業用資産として取得しました。本用地の一部には、保育園設置をしたく平成24年度開園目標に準備を進めております。

### (2) つくば国際大学の事業

産業社会学部は、学生減に対する抜本的な対策として産業情報学科の改組を行い、今年度よりメディア社会学科を入学定員 70人(3年次編入学定員10人)で開設し、産業情報学科の学生募集を停止しました。メディア社会学科の開設に伴い、ITC活用推進事業システム構築のため教室改修及びスタジオ設備等システムの整備を実施しました。

### (3) つくば国際短期大学の事業

生徒募集停止中の人間生活学科は、全員卒業しましたので廃止しました。

### (4) つくば国際大学高等学校の事業

#### ① 4・5号館校舎の耐震補強工事の実施及び2号館校舎の解体

昨年実施した耐震診断結果に基づき、学校施設耐震改修事業の対象となる4・5号館校舎は耐震補強工事を実施し、又、耐震補強工事が困難な2号館は解体しました。

#### ② 4号館校舎他の改修工事及び渡り廊下の設置

2号館の解体に伴い理科室と調理室を4号館に移設しました。移設に伴い1・4号館と昇降口棟の改修工事及び昇降口棟と4号館との間の渡り廊下の新設工事を実施しました。

### (5) つくば国際大学東風小学校の開校

開校準備を進めてまいりましたつくば国際大学東風小学校は、守谷市に3階建の校舎棟、2階建の食堂・図書室棟及び屋内体育館が完成し、1学年の入学定員60人、1・2年生の2学年にて開校しました。

### 3 財務の概要

#### (1) 貸借対照表

固定資産のうち有形固定資産は、つくば市に保育園予定地取得等により土地が477百万円増加、建物につくば国際高校の2号館の取壊し等により100百万円減少、その他の有形固定資産もメディア社会学科のスタジオ設備システム整備を行いました。51百万円減少したことにより、前年比326百万円増の15,353百万円となりました。その他の固定資産は、有価証券が1,548百万円増加しましたが、国際高校の整備特定預金を250百万円引出、来年度予定している新保育園や新学生会館の建設、短大校舎改修及びスクールバス購入の事業資金として施設整備引当特定預金を538百万円預入、又、減価償却引当特定資産330百万円預入、保育所施設・設備整備積立預金68百万円預入により、前年比2,234百万円増加して9,972百万円となり、その結果、固定資産の合計は、前年比2,560百万円増加し25,325百万円となりました。

流動資産は、現金・預金が土地購入等により435百万円減少、有価証券も2,160百万円減少、又、未収入金16百万円減少、預り資産5百万円増加等により、前年比2,607百万円減少し3,868百万円となり、資産の部の合計は、前年比47百万円減少の29,193百万円となりました。

一方、負債は、固定負債が退職給与引当金増等により37百万円増加し、流動負債は前受金が18百万円減少しましたが未払金3百万円増加と預り金7百万円の増加により8百万円の減少となり、負債の合計は前年比29百万円増加の1,137百万円となりました。

基本金のうち第1号基本金は、土地の組入477百万円、建物は国際高校校舎の除却がありましたが国際高校の耐震工事に伴う第2号基本金250百万円の振替や新規購入等により97百万円組入、又、構築物の組入34百万円や教具・校具・図書等の組入81百万円により、前年比689百万円増加し23,289百万円となりました。

第2号基本金は、国際高校整備特定預金250百万円を第1号基本金へ振替しましたが、新たに学生会館改修、新保育園建設、校舎改修及び車両購入の資金として施設整備引当特定預金538百万円組入により288百万円増加し、基本金の合計は前年比977百万円増加し24,296百万円となりました。

以上の結果、翌年度繰越消費収入超過額は、前年より1,053百万円減少し3,760百万円となりました。

#### (2) 資金収支計算書

資金収支の前年度対比は次のとおりです。資金収入は、学生生徒等納付金収入が137百万円増の2,321百万円、補助金収入も14百万円増の550百万円、事業収入は保育園の幼児数増により34百万円増の380百万円となりましたが、入学検定料等の手数料収入は2百万円減の74百万円、前受金収入も18百万円減の553百万円となりました。その他の収入は、国際高校整備特定預金からの繰入収入250百万円増、小学校設置引当特定預金と保育所施設・設備整備積立預金からの繰入収入が655百万円減、前期未収入金収入72百万円増及び預り金・預り資産受入収入29百万円減により、計362百万円減少し599百万円となりました。その他、寄付金収入3百万円減の11百万円、資産運用収入14百万円減の81百万円、資産売却収入は有価証券の期日償還が少なく2,501百万円減の3,005百万円、雑収入は退職金交付金収入減により23百万円減少し101百万円、前期末前受金・未収入金の調整勘定が39百万円減の△733百万円となりました。前年度繰越支払資金は△998百万円の3,158百万円ですので、資金収入の計は前年比3,775百万円減少の10,102百万円となりました。

一方、資金支出につきましては、人件費支出は26百万円増の2,334百万円、教育研究経費支出も10百万円増の444百万円、管理経費支出は10百万円減の191百万円となりました。施設関係支出は、土地支出が263百万円増加しましたが、建物支出が昨年の小学校設置のような多額の支出がなかったため678百万円減、構築物支出も103百万円減少したこと等により計521百万円減の773百万円となり、設備関係支出も109百万円減の136百万円となりました。資産運用支出は、有価証券購入支出が2,202百万円減の2,399百万円と特定預金・資産への繰入れ支出504百万円減等により2,706百万円減の3,494百万円となり、又、その他の支出も預り資産支払支出の22百万円減等により27百万円減の20百万円、資金支出調整勘定の期末未払金も3百万円減の△14百万円となり、この結果、次年度繰越支払資金は、前年度より435百万円減少し2,723百万円となりました。

#### (3) 消費収支計算書

消費収支の前年度対比は次のとおりです。消費収入は、学生生徒等納付金が138百万円増加し2,324百万円、補助金は14百万円増の550百万円、事業収入は34百万円増の381百万円となりましたが、手数料は2百万円減の74百万円、寄付金8百万円減の15百万円、資産運用収入14百万円減の81百万円及び雑収入23百万円減の101百万円等により、帰属収入は139百万円増加し3,526百万円となりました。基本金には977百万円組入して、消費支出に充当できる消費収入の部の合計は、2,549百万円となり前年比667百万円増加しました。

一方、消費支出は、人件費が60百万円増の2,371百万円となり、資産処分差額も51百万円増加しましたが、教育研究経費が4百万円減の909百万円、管理経費も12百万円減の268百万円等により、消費支出の部の合計は96百万円増の3,602百万円で、本年度の消費収支は1,053百万円の支出超過となり、翌年度繰越消費収入超過額は3,760百万円となりました。

# 財 産 目 録

(平成23年3月31日現在)

I	資 産 総 額	金	29,218,209,040	円
1	基 本 財 産	金	16,144,698,889	円
2	運 用 財 産	金	13,016,820,862	円
3	収 益 事 業 用 財 産	金	56,689,289	円
II	負 債 総 額	金	1,155,687,610	円
1	固 定 負 債	金	427,500,253	円
2	流 動 負 債	金	709,131,527	円
3	収 益 事 業 用 負 債	金	19,055,830	円
III	正 味 財 産	金	28,062,521,430	円
( 内 訳 )				
I	資 産 総 額			
1	基 本 財 産			
(1)	土 地	269,951.53 m <sup>2</sup>	5,784,227,623	円
(2)	建 物	68,911.95 m <sup>2</sup>	7,809,349,354	円
(3)	構 築 物		506,879,994	円
(4)	図 書	137,909 冊	521,251,611	円
(5)	校 具 ・ 教 具 ・ 備 品	29,761 点	698,851,444	円
(6)	車 両	29 点	32,989,780	円
(7)	国際高校整備特定預金		250,000,000	円
(8)	施設設備引当特定預金		538,000,000	円
(8)	そ の 他		3,149,083	円
	計		16,144,698,889	円
2	運 用 財 産			
(1)	預 金 ・ 現 金		2,723,141,685	円
(2)	保育所施設・設備整備積立金		227,778,864	円
(3)	減価償却引当特定資産		660,000,000	円
(4)	長期定期預金		700,000,000	円
(5)	有 価 証 券		8,418,667,907	円
(6)	未 収 入 金		160,680,723	円
(7)	預 り 資 産		124,057,059	円
(8)	そ の 他		2,494,624	円
	計		13,016,820,862	円
3	収 益 事 業 用 財 産			
(1)	事 業 用 敷 地	1,410.22 m <sup>2</sup>	31,620,380	円
(2)	事 業 用 建 物	99.00 m <sup>2</sup>	18,922,823	円
(3)	事 業 用 構 築 物		6,146,086	円
	計		56,689,289	円
II	負 債 総 額			
1	固 定 負 債			
(1)	退職給与引当金		424,300,253	円
(2)	預 り 保 証 金		3,200,000	円
	計		427,500,253	円
2	流 動 負 債			
(1)	前 受 金		553,141,100	円
(2)	未 払 金		14,050,435	円
(3)	預 り 金		17,882,933	円
(4)	実習・修学旅行等預り金		124,057,059	円
	計		709,131,527	円
3	収 益 事 業 用 負 債			
(1)	前 受 金		808,430	円
(2)	預 り 保 証 金		17,827,400	円
(3)	預 り 敷 金		420,000	円
	計		19,055,830	円

# 貸借対照表

平成 23 年 3 月 31 日

(単位:円)

科 目	本年度末	前年度末	増 減
資 産 の 部			
固定資産	25,325,195,630	22,765,425,960	2,559,769,670
有形固定資産	15,353,549,806	15,027,875,146	325,674,660
その他の固定資産	9,971,645,824	7,737,550,814	2,234,095,010
流動資産	3,867,944,501	6,474,527,862	△ 2,606,583,361
資 産 の 部 合 計	29,193,140,131	29,239,953,822	△ 46,813,691
負 債 の 部			
固定負債	427,500,253	389,938,606	37,561,647
流動負債	709,131,527	717,321,912	△ 8,190,385
負 債 の 部 合 計	1,136,631,780	1,107,260,518	29,371,262
基 本 金 の 部			
第1号基本金	23,289,144,606	22,600,596,780	688,547,826
第2号基本金	788,000,000	500,000,000	288,000,000
第4号基本金	219,200,000	219,200,000	0
基 本 金 の 部 合 計	24,296,344,606	23,319,796,780	976,547,826
消費収支差額の部			
翌年度繰越消費収入超過額	3,760,163,745	4,812,896,524	△ 1,052,732,779
消費収支差額の部合計	3,760,163,745	4,812,896,524	△ 1,052,732,779
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部 合 計	29,193,140,131	29,239,953,822	△ 46,813,691

(注) 学校法人会計基準に従い、補助金交付の観点からの表示区分となっています。

# 資金収支計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	差 異
<b>収入の部</b>			
学生生徒等納付金収入	2,788,682,800	2,321,438,045	467,244,755
手数料収入	71,240,000	74,373,610	△ 3,133,610
寄付金収入	1,500,000	11,133,498	△ 9,633,498
補助金収入	544,872,060	549,767,224	△ 4,895,164
国庫補助金収入	105,235,000	105,235,000	0
地方公共団体補助金収入	439,637,060	444,532,224	△ 4,895,164
資産運用収入	83,530,000	81,183,748	2,346,252
資産売却収入	3,010,000,000	3,005,000,000	5,000,000
事業収入	371,520,000	380,460,283	△ 8,940,283
雑収入	63,980,000	101,005,383	△ 37,025,383
前受金収入	592,480,000	553,141,100	39,338,900
その他の収入	428,645,603	599,365,167	△ 170,719,564
資金収入調整勘定	△ 660,645,660	△ 733,673,463	73,027,803
前年度繰越支払資金	3,158,486,064	3,158,486,064	
<b>収入の部合計</b>	<b>10,454,290,867</b>	<b>10,101,680,659</b>	<b>352,610,208</b>
<b>支出の部</b>			
人件費支出	2,357,510,000	2,333,786,092	23,723,908
教育研究経費支出	439,340,000	444,162,612	△ 4,822,612
管理経費支出	180,220,000	190,685,899	△ 10,465,899
施設関係支出	755,560,000	773,271,543	△ 17,711,543
設備関係支出	68,850,000	135,817,866	△ 66,967,866
資産運用支出	3,567,970,000	3,494,446,864	73,523,136
その他の支出	11,217,470	20,418,533	△ 9,201,063
予備費	95,000,000	0	95,000,000
資金支出調整勘定	△ 10,900,000	△ 14,050,435	3,150,435
次年度繰越支払資金	2,989,523,397	2,723,141,685	266,381,712
<b>支出の部合計</b>	<b>10,454,290,867</b>	<b>10,101,680,659</b>	<b>352,610,208</b>

(注) 学校法人会計基準に従い、補助金交付の観点からの表示区分となっています。

# 消費収支計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	差 異
<b>消費収入の部</b>			
学生生徒等納付金	2,788,682,800	2,323,763,045	464,919,755
手数料	71,240,000	74,373,610	△ 3,133,610
寄付金	1,500,000	14,976,085	△ 13,476,085
補助金	544,872,060	549,767,224	△ 4,895,164
国庫補助金収入	105,235,000	105,235,000	0
地方公共団体補助金収入	439,637,060	444,532,224	△ 4,895,164
資産運用収入	83,530,000	81,095,348	2,434,652
資産売却差額	0	0	0
事業収入	371,520,000	380,547,170	△ 9,027,170
雑収入	63,980,000	101,005,383	△ 37,025,383
帰属収入合計	3,925,324,860	3,525,527,865	399,796,995
基本金組入額合計	△ 1,099,410,000	△ 976,547,826	△ 122,862,174
消費収入の部 合計	2,825,914,860	2,548,980,039	276,934,821
<b>消費支出の部</b>			
人件費	2,372,890,000	2,371,047,739	1,842,261
教育研究経費	969,120,000	909,309,322	59,810,678
管理経費	260,710,000	267,660,983	△ 6,950,983
資産処分差額	0	50,548,694	△ 50,548,694
徴収不能引当金繰入額	0	821,080	△ 821,080
徴収不能額	0	2,325,000	△ 2,325,000
予備費	95,000,000	95,000,000	0
消費支出の部 合計	3,697,720,000	3,601,712,818	96,007,182
当年度消費収入超過額	△ 871,805,140	△ 1,052,732,779	180,927,639
前年度繰越消費収入超過額	4,812,896,524	4,812,896,524	0
翌年度繰越消費収入超過額	3,941,091,384	3,760,163,745	180,927,639

(注) 学校法人会計基準に従い、補助金交付の観点からの表示区分となっています。

### Ⅲ 財務諸表及び主要な指標の推移

直近5年間の財務諸表及び主要な指標の推移は以下のとおりです。

#### 1 財産目録の推移

(単位:千円)

科 目	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
I 資産額					
1 基本財産	13,586,617	13,533,200	14,541,397	15,531,356	16,144,699
2 運用財産	15,642,242	15,810,644	14,694,403	13,676,977	13,016,821
3 収益事業用財産	31,620	31,620	31,620	58,187	56,689
資産総額	29,260,479	29,375,464	29,267,420	29,266,520	29,218,209
II 負債額					
1 固定負債	342,611	347,342	385,853	389,938	427,500
2 流動負債	820,750	775,475	629,641	717,322	709,132
3 収益事業用負債				21,055	19,056
負債総額	1,163,361	1,122,817	1,015,494	1,128,315	1,155,688
III 正味財産	28,097,118	28,252,647	28,251,926	28,138,205	28,062,521

#### 2 貸借対照表の推移

(単位:千円)

科 目	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
資産の部					
固定資産	24,424,928	24,374,789	24,905,196	22,765,426	25,325,196
流動資産	4,835,551	5,000,675	4,362,225	6,474,528	3,867,945
資産の部合計	29,260,479	29,375,464	29,267,421	29,239,954	29,193,140
負債の部					
固定負債	342,611	347,342	385,853	389,938	427,500
流動負債	820,750	775,475	629,641	717,322	709,132
負債の部合計	1,163,361	1,122,817	1,015,494	1,107,260	1,136,632
基本金の部合計	19,743,807	20,234,338	21,815,476	23,319,797	24,296,345
消費収支差額の部合計	8,353,311	8,018,309	6,436,451	4,812,897	3,760,164

#### 3 資金収支計算書の推移

(単位:千円)

科 目	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
収入の部					
学生生徒等納付金収入	2,225,037	2,290,008	2,339,264	2,184,357	2,321,438
補助金収入	572,472	568,561	541,317	535,550	549,767
その他	7,135,858	5,774,736	6,575,183	11,156,520	7,230,475
収入の部合計	9,933,367	8,633,305	9,455,764	13,876,427	10,101,681
支出の部					
人件費支出	1,859,261	2,149,357	2,222,207	2,308,030	2,333,786
教育研究経費支出	461,071	383,772	419,623	434,310	444,163
その他	7,613,035	6,100,176	6,813,934	11,134,087	7,323,732
支出の部合計	9,933,367	8,633,305	9,455,764	13,876,427	10,101,681

#### 4 消費収支計算書の推移

(単位:千円)

科 目	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
消費収入の部					
学生生徒等納付金	2,229,182	2,294,015	2,341,429	2,185,327	2,323,763
補助金	572,472	568,561	541,317	535,550	549,767
寄付金	35,799	29,462	28,093	23,423	14,976
その他	356,201	526,098	537,960	642,364	637,022
帰属収入合計	3,193,654	3,418,136	3,448,799	3,386,664	3,525,528
基本金組入額合計	△ 593,091	△ 490,531	△ 1,581,138	△ 1,504,320	△ 976,548
消費収入の部 合計	2,600,563	2,927,605	1,867,661	1,882,344	2,548,980
消費支出の部					
人件費	1,851,999	2,154,038	2,260,468	2,311,416	2,371,048
教育研究経費	895,139	887,958	933,402	913,370	909,309
その他	186,669	220,610	255,650	281,112	321,356
消費支出の部 合計	2,933,807	3,262,606	3,449,520	3,505,898	3,601,713

#### 5 主要な指標の推移

(単位:%)

科 目	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
消費収支関係財務比率					
① 消費支出比率	91.86	95.45	100.02	103.52	102.16
② 学生生徒等納付金比率	69.80	67.11	67.89	64.53	65.91
③ 人件費比率	57.99	63.02	65.54	68.25	67.25
④ 教育研究経費比率	28.03	25.98	27.06	26.97	25.79
⑤ 帰属収支差額比率	8.14	4.55	△ 0.02	△ 3.52	△ 2.16
⑥ 補助金比率	17.93	16.63	15.70	15.81	15.59
⑦ 寄付金比率	1.12	0.86	0.81	0.69	0.42
⑧ 人件費依存率	83.08	93.90	96.54	105.77	102.03
貸借対照表関係財務比率					
⑨ 流動比率	589.16	644.85	692.81	902.60	545.45
⑩ 負債比率	4.14	3.97	3.59	3.94	4.05

(注) 上記指標は、次の算式により算出しております。

- ① 消費支出比率＝消費支出/帰属収入
- ② 学生生徒等納付金比率＝学生生徒等納付金/帰属収入
- ③ 人件費比率＝人件費/帰属収入
- ④ 教育研究経費比率＝教育研究経費/帰属収入
- ⑤ 帰属収支差額比率＝100%－消費支出比率
- ⑥ 補助金比率＝補助金/帰属収入
- ⑦ 寄付金比率＝寄付金/帰属収入
- ⑧ 人件費依存率＝人件費/学生生徒等納付金
- ⑨ 流動比率＝流動資産/流動負債
- ⑩ 負債比率＝総負債/自己資金(基本金＋消費収支差額)

# 監査報告書

平成 23 年 5 月 24 日

学校法人 霞ヶ浦学園  
理 事 会 御 中

学校法人 霞ヶ浦学園

監 事 山 口 忠 夫 ⑩

監 事 今 高 國 夫 ⑩

私たちは、学校法人霞ヶ浦学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて、同学園の平成22年度(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)における財産目録及び計算書類(資金収支計算書、消費収支計算書、貸借対照表及び附属明細表等)を含め、学校法人の業務並びに財産の状況について監査を行いました。

私たちは監査にあたり、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事から業務の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧するなど必要と思われる監査手続きを実施しました。

監査の結果、私たちは、この学校法人の業務に関する決定及び執行は適正であり、財産目録及び計算書類は会計帳簿の記載と合致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示しており、学校法人の業務又は財産に関し、不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認めました。

以 上

# 監査報告書

平成 23 年 5 月 24 日

学校法人 霞ヶ浦学園  
評 議 員 会 御 中

学校法人 霞ヶ浦学園

監 事 山 口 忠 夫 ㊟

監 事 今 高 國 夫 ㊟

私たちは、学校法人霞ヶ浦学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて、同学園の平成22年度(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)における財産目録及び計算書類(資金収支計算書、消費収支計算書、貸借対照表及び附属明細表等)を含め、学校法人の業務並びに財産の状況について監査を行いました。

私たちは監査にあたり、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事から業務の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧するなど必要と思われる監査手続きを実施しました。

監査の結果、私たちは、この学校法人の業務に関する決定及び執行は適正であり、財産目録及び計算書類は会計帳簿の記載と合致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示しており、学校法人の業務又は財産に関し、不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認めました。

以 上